

問1 気温を正しくはかるとき、どのような場所ではかりますか。

問2 土のつぶの大きさによってちがいが出る、水が地面の中に入って通っていく様子のことを何といいますか。

問3 空に雲があるとき、天気が「晴れ」であるといえるのは、どのような状 じょうたい 態のときですか。

問4 気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す すうち 数値を書きますか。

問5 気温をはかるときの高さ「1.2～1.5m」は、どこからの高さのことですか。

問6 1日の気温の変化が、晴れた日とくらべて小さくなるのは、どのような天気の日ですか。

問7 校庭の土に水がしみこむのに時間がかかるのは、土のつぶにどのような特 とくちょう 徴があるからですか。

問8 すなば すな 砂場の砂のように、土のつぶが大きい場所での水のしみこみ方はどうなりますか。

問9 雨がふったあとに、地面の傾き かたむ にそって、高いところから低いところに向かって動いていくものは何ですか。

問10 つぶの大きさが大きいものが多く、水がしみこむのが速いという特 とくちょう 徴をもつ、地面のつぶは何ですか。

問11 昼間は高くなり、夜は低くなる、1日の中での温度のうつり変わりのことを何といいますか。

問12 1日のうちで、気温がもっとも低くなるのはいつですか。

問13 土のつぶの大きさと、水がしみこむ速さにはどのような関係がありますか。

問14 校庭の土には、どのような特 とくちょう 徴がありますか。

問15 気温をはかるとき、温度計に日光が直 ちよくせつ 接当たらないようにするのはなぜですか。

問16 気温を正しくはかるとき、地面からどのくらいの高さではかりますか。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 風通しのよい日かげ	気温は、風通しのよい日かげではかる決まりになっています。
問2	答え 水のしみこみ方	土のつぶの大きさによって、水が地面にしみこんでいく速さや様子（水のしみこみ方）にはちがひがあります。
問3	答え 青空が見えているとき	雲があっても、青空が見えているときのことを「晴れ」といいます。
問4	答え 気温	気温の折れ線グラフでは、たてのじくに気温をとり、横のじくに時こくをとります。
問5	答え 地面から	気温をはかるときの高さは、地面からの高さを基準 ^{きじゆん} にして1.2～1.5mと決まっています。
問6	答え くもりや雨の日	くもりや雨の日は、晴れた日とくらべると1日の気温の変化が小さくなるという特ちょうがあります。
問7	答え つぶの大きさが小さいものが多いから。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多いため、水が通り抜け ^ぬ にくく、しみこむのに時間がかかります。
問8	答え 水がはやくしみこむ。	土のつぶが大きいと、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がはやくしみこみます。
問9	答え 地面を流れる水	雨がふったあと、地面の傾き ^{かたむ} にそって高いところから低いところへ動いていく水は、地面を流れる水です。
問10	答え じゃり	じゃりは、すなやねんどに比べてつぶの大きさが大きく、水がしみこむのが速いという特 ^{とく} 徴 ^{ちよう} があります。
問11	答え 1日の気温の変化	1日の中で気温が上がったり下がったりするうつり変わりのことを「1日の気温の変化」といいます。
問12	答え 日の出の少し後	気温は夕方をすぎるとだんだん下がっていき、太陽がのぼり始める日の出の少し後にいちばん低くなります。
問13	答え 土のつぶが大きいほど、水がしみこみやすい。	土のつぶが大きければ大きいほど、つぶとつぶの間のすき間が大きくなるため、水がしみこみやすくなります。
問14	答え つぶの大きさが小さいものが多く、水がしみこむのに時間がかかる。	校庭の土はつぶの大きさが小さいものが多く集まっているため、水がしみこむまでに時間がかかります。
問15	答え 温度計が直 ^{ちよくせつ} 接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。	温度計に日光が直 ^{ちよくせつ} 接当たると、温度計自体があたためられてしまい、正しい空気の温度がはかれなくなります。
問16	答え 1.2～1.5m	気温は、地面から1.2～1.5mの高さではかる決まりになっています。